

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年1月29日(2009.1.29)

【公開番号】特開2007-167522(P2007-167522A)

【公開日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【年通号数】公開・登録公報2007-025

【出願番号】特願2005-371973(P2005-371973)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月9日(2008.12.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技機に用いられる遊技盤における遊技球が打ち込まれる遊技領域の所定箇所に形成された取付開口に、識別情報を変動表示する可変表示装置を組み付ける可変表示装置の製造方法において、

前記可変表示装置は、

識別情報を変動表示する変動表示手段の表示画面が当該遊技機の前面側から視認可能なように当該変動表示手段が取り付けられるとともに、所定の電気部品および配線が配設され、かつ、前記遊技盤に取り付けられる取付部材と、

前記変動表示手段の表示画面の周囲を囲う形状で、前記取付部材よりも前面側で前記遊技盤の前面に取り付けられ、前記取付部材とは別個独立の前面側部材と、
を備え、

前記前面側部材の裏面側を前記取付開口に挿入して当該前面側部材を前記遊技盤に取り付ける第1工程と、

前記取付部材を前記遊技盤の裏面側に取り付ける第2工程と、

を備えたことを特徴とする可変表示装置の製造方法。

【請求項2】

遊技機に用いられる遊技盤における遊技球が打ち込まれる遊技領域の所定箇所に形成された取付開口に、識別情報を変動表示する可変表示装置を組み付ける可変表示装置の製造方法において、

前記可変表示装置は、

識別情報を変動表示する変動表示手段の表示画面が当該遊技機の前面側から視認可能なように当該変動表示手段が取り付けられるとともに、所定の電気部品および配線が配設され、かつ、前記遊技盤に取り付けられる取付部材と、

前記変動表示手段の表示画面の周囲を囲う形状で、前記取付部材よりも前面側で前記遊技盤の前面に取り付けられ、前記電気部品および配線とは別個独立の前面側部材と、
を備え、

前記前面側部材の裏面側を前記取付開口に挿入して当該前面側部材を前記遊技盤に取り付ける第1工程と、

前記取付部材を前記遊技盤の裏面側に取り付ける第2工程と、

を備えたことを特徴とする可変表示装置の製造方法。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の可変表示装置の製造方法において、

前記遊技盤の遊技領域の所定箇所に複数本の釘を植設する前工程を備え、

前記第 1 工程は、前記前工程後の遊技盤の前記取付開口に前記前面側部材の裏面側を挿入して当該前面側部材を前記遊技盤に取り付け、

前記第 2 工程は、前記第 1 工程の後に行う

ことを特徴とする可変表示装置の製造方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】可変表示装置の製造方法